

# NHVC



## NHVCシリーズ（高圧ケーブルカップラ）

3.3KV及び6.6KV用の三相高圧ケーブルを一括して着脱することを目的とした屋外用防水形コネクタ

- 耐食性アルミ合金の使用により軽く、しかも堅牢
- 新絶縁体開発によりコンパクト化を達成
- 工事現場等の移動用高圧電気設備への電力供給に使用
- IP-67相当

# R



## Rシリーズ

低圧大電流用防水コネクタ

- 溶接機・配電盤等に使用
- IP-64相当

# NMI



## NMIシリーズ

低圧大電流用防水コネクタ

- 耐食性アルミ合金の使用により軽く、しかも堅牢
- IP-67相当

## 材質及び処理

	材 質	処 理
シ ェ ル	耐食性アルミ合金	—
絶 縁 体	合成樹脂	—
コンタクト	銅 合 金	銀めっき
パッキン	合成ゴム	—

構 造： 屋外用防水形

使用温度範囲： -25℃～+85℃

結 合 方 式： ねじ

電線接続方式： はんだづけ

## 電気的性能

	903	904	1203
コンタクト配列 (ピンインサート結合面 から見て)			
定 格 電 圧	600V		
定 格 電 流	200A		300A
絶 縁 抵 抗	5,000MΩ以上		
耐 電 圧	2,500V (1分間)		
保 護 等 級	IP-67 相当		
電線導体断面積(mm <sup>2</sup> )	38～60	30～60	60～150
仕上がり外径(mm)	φ 22.1～φ 48		φ 41～φ 74

専用工具 (別売 コンタクトレンチ)

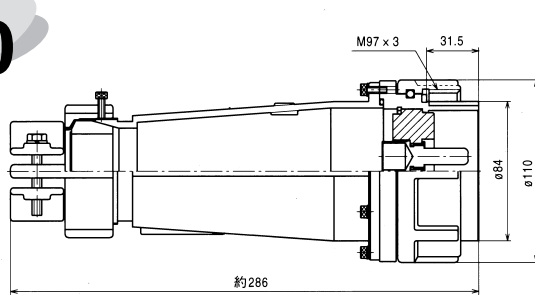
NMI-903・904用 (200Aコンタクトレンチ)

NMI-1203用 (350Aコンタクトレンチ)

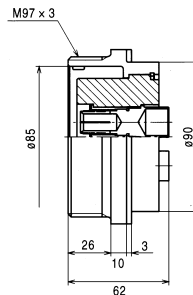
※はんだづけの際にコンタクトを取り外す為、  
この専用工具が必要となります。

※ご注文の際はケーブル仕上がり外径、電線導体断面積をご指定下さい。

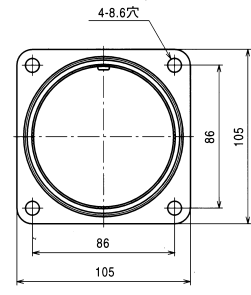
# 90



**NMI-903-PM  
NMI-904-PM**

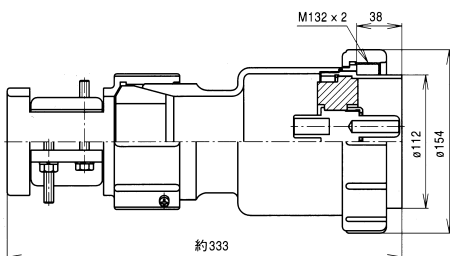


**NMI-903-RF  
NMI-904-RF**

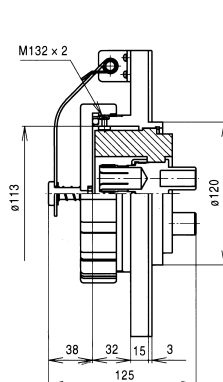


(PCa、RCaはNHVC-90と共用)

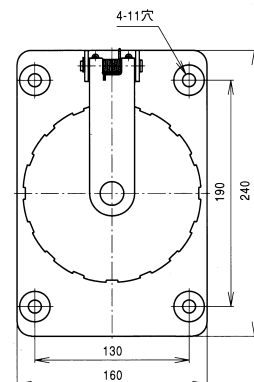
# 120



**NMI-1203-PM**



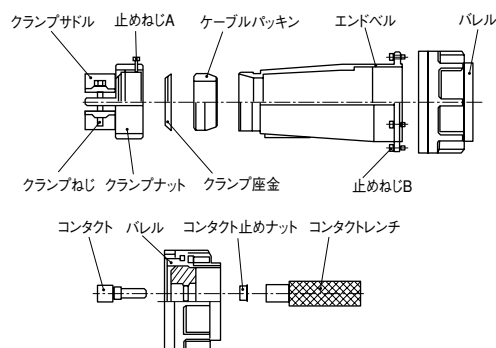
**NMI-1203-CRF**



(PCaはNHVC-120と共用)

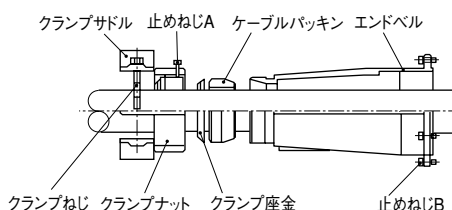
## NMIシリーズ結線作業方法

1.下記の要領でコネクタを分解する。(図は90を示す 120は外観形状が若干違うが基本構成は同一である。)



- ① バレルを取り外す (90は止めねじBを緩めて取り外し 120はバレルを反時計方向に回して取り外す)
- ② 止めねじAを緩めクランプナットを取り外し、クランプ座金及びケーブルパッキンを取り出す
- ③ クランプねじを緩め (90は2本、120は4本)、クランプサドルを取り出す
- ④ バレルからコンタクトレンチで止めナットを外し、コンタクトを取り出す

2.分解した各部品を右図の順でケーブルに通す。

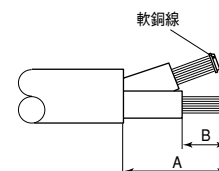


3.シース及び電線を剥く。

芯線の先端がバラつかぬようにφ0.6程度の軟銅線で先端を束ねておくこと

注) 各部品の順番、向きを間違えないようにすること

品名	A (mm)	B (mm)
NMI-90	140	15
NMI-120	120	35



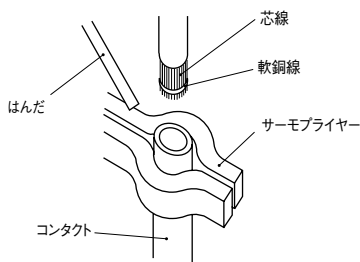
4.端末処理を施したケーブルの芯線に予備はんだを施す。

注) 予備はんだはケーブルの被覆部までしないこと

注) 仕上がり状態はコンタクトの孔径より小さく全体にムラのないこと

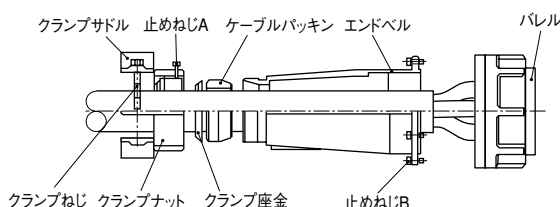
5.はんだづけを以下の手順で行う。

注) トーチランプ等を使用する場合はケーブル絶縁体、コンタクト接触部及びねじ部に保護のためガラストープ等を巻いて下さい



- ① コンタクトのソルダーポットに約10gのはんだを入れ、サーモプライヤー又はトーチランプでソルダーポットを加熱し、はんだを溶かす (図はサーモプライヤー使用時の状態を示す)
- ② はんだがソルダーポットの内壁にウェットしたら、はんだを追加しソルダーポットの半分くらいまで溶かしておく
- ③ ケーブルの芯線をはんだがウェットするように徐々に挿入し、ソルダーポットが満たされるまではんだを追加する
- ④ はんだが固まるまで芯線をまっすぐ固定し動かさないこと

6.下記の要領でコネクタを組み立てる。



- ① バレルにコンタクトを取り付け、コンタクトレンチにより止め金具を締め込み固定する (コンタクトが同時に回転しないようにすること)
- ② バレルをエンドバルにねじ込み固定する (90は止めねじBを締付けて固定する)
- ③ ケーブルパッキン、クランプ座金をクランプナットで締付け、止めねじで固定する
- ④ クランプねじを締付けてクランプサドルを固定する (90は2本、120は4本)